

特別養護老人ホーム優先入所申込書(その2)

介 護 者 の 状 況	主たる 介護者	(ふりがな) 氏 名		性 別	本人との関係	
		生 年 月 日	明 ・ 大 ・ 昭 年 月 日 (歳)			
		同 居 の 区 分	1 同 居			
			2 別 居 (住所:) (連絡先:)			
	従たる 介護者	(ふりがな) 氏 名		性 別	本人との関係	
		同 居 の 区 分	1 同 居			
			2 別 居 (住所:) (連絡先:)			
		介護の可能性	介護困難 ・ 多少介護可能 ・ 介護可能			
	介 護 期 間	令和 年 月 日 ~ (年 ヶ月)				
	主たる介護者の就労状況		主たる介護者の育児の状況		主たる介護者の健康状態	
有 正社員 パート 1日/ 時間		有 (人 歳)		良好 不良 ()		
無		無		主たる介護者の家族の健康状態 良好 不良 ()		
従たる同居介護者の状況			別居している血縁者による介護の可能性			
1.従たる同居介護者がいない 2.介護困難 3.多少介護可能 4.介護可能			1.別居している血縁者がいない 2.介護困難 3.多少介護可能 4.介護可能			
そ の 他	優 先 入 所 を 希 望 す る 時 期	1 今すぐ入所したい 2 年 月頃までには入所したい				
	申 し 込 み の 状 況	1 当該施設のみ申し込む 2 他の施設に申し込んでいる 所在地: 施設名:				
	待機期間	年 ヶ月				
	居宅において日常生活を行うことが困難であることについてのやむを得ない事由 (要介護度1又は2のみ記載)	☐ 認知症である者であって、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られる ☐ 知的障害・精神障害等を伴い、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さ等が頻繁に見られる ☐ 家族等による深刻な虐待等が疑われること等により、心身の安全・安心の確保が困難である ☐ 単身世帯である、同居家族が高齢又は病弱である等により家族等による支援が期待できず、かつ、地域での介護サービスや生活支援の供給が不十分な状況である				
説 明 確 認	私は、優先入所申込の際、入所決定の手続き及び入所の必要性を評価する基準等について施設から説明を受けました。 令和 年 月 日 氏 名:					

※1 認定調査表(写)、被保険者証(写)、サービス利用表(写)を添付してください。

※2 現在利用している在宅サービスの状況の()内には、その具体的内容を記入してください。

※3 優先入所を希望する理由の()内には、その具体的理由を記入してください。

※4 必要性がなくなった場合は、別紙「特別養護老人ホーム優先入所申込取り下げ書」を提出してください。

※5 申込み内容に変更が生じた場合は、施設に連絡し指示を受けてください。